



JAMBOREEの皆さん

今回は全国大会出場等、輝かしい成績を残しているチアダンスチームJAMBOREEの皆さんにお話を伺いました。

JAMBOREEには小学生から中学生までの20人が所属しています。ダンスが初めてでも楽しく踊ってイベントに参加する「イベントクラス」、いろいろな技を覚えて大会への出場を目指す「大会養成クラス」、大会養成クラスから選抜されたメンバーで構成される「大会選抜クラス」の3つのクラスに分かれて活動してい



数々の賞を受賞

ます。3月27日(水)に開催された全国選手権大会 USAオールスターナショナルズ 2024では小学4年生、5年生で構成されたJAMBOREE youthチーム(ティアラ)が全国第3位と輝かしい成績を収めました。

練習は市内の体育館で行い、週末は市内、市外に関わらず、多くのイベントや大会に参加し、パフォーマンスをしています。

「JAMBOREEは先生だけではなく、チームの年長者も優しく教えているため、チアダンスが初めてでも楽しめるのが魅力です」と荒井先生。また、生徒にチアダンスの好きなところを聞くと「チアダンスは個人競技ではなく、チーム競技で、お互いに応援したり、改善点を指摘し合ったりして、成長できるのが好きです」と答えてくれました。

チームの合言葉は「辛いときこそ笑顔」。目標とする全国第1位を目指し、これからも頑張ってください。



全国第3位 ティアラの皆さん (写真提供：保護者)



まちかど スケッチ 東松山のぼたん



東松山ぼたん園や箭弓稲荷神社牡丹園では、4月中旬から5月上旬まで鮮やかなぼたんが咲き誇りました。



東松山ぼたん園



箭弓稲荷神社牡丹園

今年の開花は少しゆっくりとなりましたが、来園者はぼたんの観賞や写真撮影をして楽しんでいました。また東松山ぼたん園では華道家の假屋崎吾吾さんによるいけばなパフォーマンスやワークショップ、池泉牡丹水盤コーナーなど、こどもから大人まで楽しめるイベントを開催し、どちらの園にもぎわいました。

目指せ!ホールインワン



4月16日(火)、都幾川リバーサイドパークでグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

163人の参加者が競技を楽しみました。ホールインワンが出たときは拍手が起こり、皆さんで喜び合いました。「グラウンド・ゴルフはたくさん歩くと、体を動かすから健康にとってもいいですよ」と話してくれる参加者もいました。皆さん青空の下、日頃の練習の成果を発揮していました。



つつじも笑顔も満開!



4月20日(土)、物見山つつじ祭りが開催されました。バルーンアートのパフォーマンスでは、こどもたちがバルーンの七変化に興味津々! 麦打ち唄や正代祭ばやしなど、様々なアトラクションが催され、会場が一体となって盛り上がりしていました。



この広報紙にあなたが写っていましたら広報広聴課へご連絡ください。写真を差し上げます。

ミニ情報	人口と世帯(5月1日現在)	交通事象発生件数(4月中)	市内の空間放射線量測定結果
	人口: 91,010人 (+148)	発生件数: 331件※	市内34か所で空間放射線量を定期的に測定しています。
	男: 45,703人 (+82)	人身事故: 37件(死者: 0人、けが人: 44人)	5月の測定においても、基準値を下回っています。
	女: 45,307人 (+66)	物損事故: 294件	測定結果の詳細については、市HPに掲載しています。
	出生(4月中): 37人 (+3)	※東松山警察署管内(東松山市、滑川町、川島町、吉見町)の件数	環境政策課 ☎63-5006 ☒23-7700
死亡(4月中): 98人 (+10)	火災と救急件数(4月中)		
転入等(4月中): 614人 (-96)	火災件数: 3件		
転出等(4月中): 405人 (-265)	救急件数: 417件(交通: 11件、急病: 262件、その他: 144件)		
世帯数: 43,296世帯 (+216)	搬送人員: 360人		
	※()は前月比		



埼玉県こども動物自然公園 植物ZOO鑑 花だより

【夏至】一年で一番昼の時間が長い日。今年は6月21日(金)です。

桜が散ってから、様々な木々の新芽が彩りを競い合っている中、ぼつんと取り残されたように芽吹かず「枯れているんじゃないの?」とよく言われてしまうのが、ネムノキです。春先の芽吹きが遅く、まわりをやきもきさせながら6月には素敵な花を咲かせます。

葉の姿が似ているのか、名前からなのか、たまにオギジソウと勘違いされることがあります。同じマメ科ですが、触っても葉が閉じるようなことはありませんので、お間違いなく!

ポヤポヤが集まったような花は、合着した花弁(これが花びら)の筒の中に、たくさんのおしべと数本のめしべが入っています。見分け方は、黄色い葯(やく:花粉が入ってる)が付いてピンクなのがおしべ。ついていない白く太いのがめしべになります。写真を撮って拡大してみてくださいね。動物公園橋のたもとにあります。

タイサンボクも今頃、花を咲かせます。泰山木という名前からすっかり中国原産とこどもの頃思っていました。学名のMagnoliaマグノリアと言えば、フレグランスに使われる精油成分を思い出す方もいるのではないのでしょうか。調べると、タイサンボクも実際に使われているようです。天馬の塔そばの芝地で見ることができます。

★ネムノキ マメ科ネムノキ属の落葉高木。北海道以外の日本の山野に広く分布。名前は夜に小葉が閉じて就眠運動をすることからつけられた。

★タイサンボク モクレン科モクレン族の常緑高木。北アメリカ原産で明治初期に渡来。花弁は6枚だが、がく片3枚も花弁状で9枚に見える。香の強い真っ白な花だが、繊細で傷み易い。 ※7月号は動物ZOO鑑です。



まとまって咲くときれいです



注意深く見ると、めしべがわかる?



めしべ群の下のおしべ群がとれた状態